平成23年度 第10回

広島大学理学研究科 数学教室談話会

平成24年1月24日(火)午後1時 広島大学理学部B棟7階B707教室

石田 政司 氏 (上智大学理工学部)

Li-Yau-Perelman 微分ハルナック不等式の幾何

楕円型または放物型偏微分方程式の解に対し、異なる2点においてその値を比較する不等式をハルナック不等式と呼ぶ。1986年、LiとYauは多様体上の熱方程式の解に対し新しい不等式を証明し、それを積分することでハルナック不等式を導いた。そのため、その不等式はLi-Yau微分ハルナック不等式と呼ばれている。一方、ポアンカレ予想の解決の際にPerelmanは、W-エントロピーと呼ばれる汎関数を導入し、Ricci flowに対し驚くべき応用を与えた。その副産物の1つとして、Ricci flowに付随する共役熱方程式の解に対し、Li-Yau微分ハルナック不等式のある種の一般化を導いた。また、Perelmanの仕事以降、Renomalization group flow、Ricci Yang-Mills flowなど、Ricci flowの拡張版が考察され、それらに対するPerelman理論の構築が試みられている。本講演では、以上を概観した後、特にRicci flowと調和写像流を組み合わせたRicci flowの拡張版を取り上げる。そのflowに自然に付随すると考えられる共役熱方程式を導入し、その解に対してLi-Yau-Perelman型微分ハルナック不等式が成立することをお話する予定である。

同日午後2時より理学部B棟7階小会議室(B708)において講演者を囲んでのお茶会を開きます。お気軽にご参加ください。

問合せ先:

広島大学理学研究科数学教室談話会係 〒 739-8526 東広島市鏡山 1-3-1 電話: 082-424-7341 (井上昭彦)

email: inoue100@hiroshima-u.ac.jp

最新の教室情報はホームページをご覧ください。

http://www.math.sci.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html

本セミナーは、5研究科共同セミナーを兼ねています。